

図書館ボランティア通信

調布市立図書館

●第2回ボランティアミーティング報告

第2回ボランティアミーティングは、ボランティアミーティングと図書館利用者懇談会との合同で開催しました。

○日時 11月15日(木) 午後2時～4時 たづくり6階会議室

ボランティア8人のみなさまのご出席で、図書館の活用法について率直に語っていただきました。進行上の不手際からみなさまのお話を充分伺うことができず、懇談の機会とならなかったことを心よりお詫びいたします。

今回の反省をふまえ、建設的な意見交換の場になるよう、ボランティアミーティングの開催の内容を検討してまいります。

●第3回ボランティアミーティングのご案内

○日時 平成25年2月21日(木) 午前10時～11時30分

○会場 文化会館たづくり10階 1001 学習室

○テーマ 一年間の活動のまとめと、来年度の更新手続き(予定)

※詳細は次回の「ボランティア通信」に掲載しますが、ぜひ予定していただきますようお願いいたします。

●平成25年度のボランティア更新手続きについて

来年4月からのボランティア活動について、1月末より継続の確認をいたします。ご多忙とは存じますが、4月からぜひお力をお貸しいただきたくお願いいたします。 ※詳細は次回の「ボランティア通信」でお知らせします。

●引き続きEメールアドレスの登録を受け付けています

Eメールを利用して図書館からのお知らせ(「ボランティア通信」、スポットボランティアの募集情報など)を配信します。活動の欠席等、連絡ツールとしてもご利用いただけます。

【登録方法】

◎下記アドレスまで、送信をお願いいたします。

tosyokan@w2.city.chofu.tokyo.jp

図書館ホームページのトップページ右下「ご意見・ご要望」をクリックください。

◎メールの表題に、必ず『【図書館ボランティア】メール連絡を希望します』と入れて下さい。

◎メール本文には、お名前を入力して下さい。

◎登録いただいた方に、後日、登録確認メールをお送りいたします。

●第2回ボランティアミーティング（利用者懇談会と合同開催）でいただいたご意見

今年度は「図書館を使いこなそう」というテーマのもと、出席されたみなさまにお話しいただきました。お話しされた内容、いただいたご意見をご紹介します。

- ・ 所蔵していない本も取りよせてもらえ、すごいと思った。政党の新聞も見ることができる。本が好きなので、絵本の読み聞かせ講座にも参加した。レファレンス調査をお願いしたが、幅広い本を集めてくれてレファレンスがすごいことを経験した。図書館ボランティアも続けていきたい。
- ・ リクエストした本を購入してもらい、感激している。「子どもの本を読む会」に参加して子どもの本は広く、色々な本があることに目をひらかされた。講演会などにも参加している。
- ・ 調布市の図書館は本がきれいでたくさんありうらやましい。
- ・ 分館と中央図書館を使いわけている。中央図書館は座るところがなく、寝ている人もいるので利用しにくい。調べもの場合は中央図書館を利用する。百科事典、外国語図書を多く使っている。最新の雑誌や新聞を読むときは分館を使う。
- ・ 分館と中央図書館を使い分けしている。中央図書館まで行けないときは分館で子どもの本を借りている。中央図書館の本は予約をして分館で受け取る。いい図書館のサービスを低下することなくキープしてほしい。
- ・ 子どもの頃から本が好き。以前は子どもたちに読み聞かせをしていた。書架整理している時も時々立ち読みしてしまう。分館では、中央図書館にない本を利用している。
- ・ 宅配は知らない人が多いのが実感。宅配員のボランティアの確保の問題もあるが、PRの方法を広げたらどうか。大型活字の本の存在も知らない人が多いのではないか。中央図書館は学生が勉強などで使えるコーナーがあるが、分館にはスペースがない。学習室として使える分館があるとよい。
- ・ 主に中央図書館を使っているが、中央図書館で借りた本を別の分館に返してよいことがありがたい。「子どもの本を読む会」では充実した資料の提供があり、ありがたかった。図書館は古い本もとっておいてほしい。バーコードで本の大事な部分が隠れていることがある。もう少し工夫がされるとありがたい。

みなさまそれぞれのライフスタイルに合った使いこなし方法を伺うことができました。ご参加いただき、ありがとうございました。